

# 患者の皆様へ

2021年10月31日  
呼吸器内科

現在、呼吸器内科科では、EGFR/ALK という遺伝子以外（ROS1, BRAF, NTRK, MET など）の、希少なドライバー遺伝子に異常（がんを引き起こす遺伝子異常）のある肺癌の患者さんに関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では平成29(2017)年3月1日～令和3年(2021)年3月31日に希少なドライバー遺伝子に異常を認めた患者さんの診療情報などを利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名 「希少ドライバー遺伝子異常をもつ肺癌患者のコホート研究」

2. 研究の意義・目的 「EGFR/ALK という遺伝子以外（ROS1, BRAF, NTRK, MET など）に変異のある肺癌の患者さんに対する、最もよい治療の選択肢、治療法を検討します。」

### 3. 研究の方法

平成27(2015)年1月1日～平成29(2017)年3月31日までに希少なドライバー遺伝子に異常を認めた患者さんの、診療録に記載されている身長、体重、病歴、血液検査値、腫瘍に対する生検の中身、検査内容、検査結果（腫瘍の遺伝子変異検査結果を含む）、治療の内容、治療の経過と、治療効果などの関連を調べます。この研究で検討する遺伝子の異常には、生殖細胞系列、と呼ばれる「親から子に遺伝する内容」に関する遺伝子の異常は含みません。

### 4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院呼吸器内科教室の鍵のかかる棚で保管します。

### 5. 外部への試料・情報の提供

匿名化されたデータは各共同研究期間にて、解析されます。対応表は、各病院の研究責

任者が保管・管理し、他の病院に開示されることはありません。

## 6. 研究組織

佐藤悠城(神戸市立医療センター中央市民病院 呼吸器内科)

宮内栄作(東北大学病院 呼吸器内科)

岡田あすか(大阪府済生会吹田病院 化学療法センター)

松本啓孝(兵庫県立尼崎総合医療センター 呼吸器内科)

寺岡俊輔(和歌山県立医科大学 腫瘍センター)

田宮基裕(大阪国際がんセンター 呼吸器内科)

内田純二(大阪急性期・総合医療センター 呼吸器内科)

金津正樹(大阪刀根山医療センター 呼吸器腫瘍内科)

坂田能彦(済生会熊本病院 呼吸器センター)

原聡志(市立伊丹病院 呼吸器内科)

横山俊秀(倉敷中央病院 呼吸器内科)

大矢由子(愛知県立がんセンター 呼吸器内科部)

植松慎矢(大阪赤十字病院 呼吸器内科)

高山浩一(京都府立医科大学 大学院医学系研究科 呼吸器内科学)

谷口善彦(近畿中央呼吸器センター 呼吸器腫瘍内科)

笠井尚(栃木県立がんセンター)

## 7. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をします。下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。

**研究実施機関** : 千葉大学大学院医学研究院 呼吸器内科学

**研究実施責任者** : 教授 鈴木拓児

**本件のお問合せ先** : 医学部附属病院呼吸器内科

医師 齋藤 合

043(222)7171 内線 6712

**研究代表機関** : 済生会宇都宮病院 呼吸器内科

**研究代表者** : 部長 仲地 一郎